

特定建築物工事完了届出書

(宛先) 京都府知事	平成 27 年 1 月 30 日
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 大阪市中央区城見1-2-27 クリスタルタワー27F	氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 株式会社 プレサンスコーポレーション 代表取締役 山岸 忍

工 事 の 種 別		■ 新築 □ 増築
工 事 完 了 年 月 日		平成 27 年 1 月 30 日
特 定 建 築 物 排 出 量 削 減 計 画 書 提 出 年 月 日		平成 25 年 12 月 13 日
特定建築物の概要	名 称	(仮称) プレサンスロジェ長岡京新築工事
	所 在 地	長岡京市馬場川原17-11
府内産木材等の使用	府内産木材等の種類と使用量	①第11条の2第1号ア該当木材等 5.95立方メートル ②第11条の2第1号イ該当木材等 立方メートル ③第11条の2第2号該当木材等 立方メートル ④第11条の2第3号該当木材等 立方メートル 府内産木材等の使用量の合計量 5.95立方メートル (①+②+③+④)
	使用する用途	住戸間仕切壁下地
	府内産木材等の使用基準量	5.65立方メートル
	当該建築物における木材の使用量の合計量	77.7立方メートル
	木材が使用可能な居室の合計面積	1937.32平方メートル
再生可能エネルギーを利用するための設備の導入	再生可能エネルギーを利用するための設備の種類	年間で利用可能な再生可能エネルギーの量
	①太陽光	36,627メガジュール
	②風力	メガジュール
	③水力	メガジュール
	④地熱	メガジュール
	⑤太陽熱	メガジュール
	⑥バイオマス	メガジュール
	⑦その他 ( )	メガジュール
再生可能エネルギーの利用量の合計量 (①+②+③+④+⑤+⑥+⑦)	36,627メガジュール	
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施した措置		概 要
■ 外壁、屋根又は床の断熱	屋上の外断熱材に A種硬質ウレタンフォーム保温板t=35を使用	
□ 窓の断熱又は日射の遮蔽		
■ エネルギー消費効率の高い設備の導入	潜熱回収型給湯器を採用	
□ 環境への負荷が少ない材料の利用		
■ 節水型設備の設置	節水型便器を採用	
□ 雨水、雑排水等の利用		
■ 耐用年数が長い材料及び設備の利用	外壁にタイルを使用	
□ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮		

<input checked="" type="checkbox"/> 緑化の実施	京都府地球温暖化対策条例の規定以上の緑地を確保
<input type="checkbox"/> その他	

注 1 該当する口には、レ印を記入してください。

2 この届出書には、次に掲げる事項が分かる書類を添付してください。

- (1) 府内産木材等の使用量
- (2) 使用した木材等が府内産木材等であること。
- (3) 再生可能エネルギーを利用するために導入した設備の内容及びその設置場所
- (4) 温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施した措置の内容

3 「府内産木材等の使用基準量」には、第 22 条第 3 項の規定により算出した数値を記入の上、その算出の根拠となる資料を添付してください。